

平成29年 関東東北産業保安監督部東北支部  
管内の液化石油ガス一般消費者等事故について

平成30年3月  
関東東北産業保安監督部  
東北支部保安課

平成29年に発生した「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に係る事故（以下「LPガス事故」という。）の概要は以下のとおりです。なお、LPガス事故は、高圧ガス保安法（液化石油ガス保安規則）に基づき報告されます。

また、今後、事故原因の特定等による変更を行う場合があります。

〈全国のLPガス事故発生状況〉

- ・平成18年以降の全国における事故件数は、139件（平成28年）から260件（平成24年）で推移している。
- ・平成29年の事故件数は185件で、平成28年の139件から46件の増加となったが、死傷者数は50人で、平成28年の52人から2人減少した。死亡者数は平成28年と並ぶ0人であり、2年連続の死亡者0となった。なお、負傷者数については、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律が公布された昭和42年以降最も少ない人数であった。
- ・B級事故<sup>1</sup>は0件で、前年より1件減少し、CO中毒事故は3件で、前年より6件減少した。  
（表-1、図-1参照）

〈東北支部管内のLPガス事故発生状況〉

- ・平成18年以降の東北支部管内における事故件数は、16件（平成21年）から68件（平成18年）で推移している。なお、平成18年は、大雪による雪害事故が多発し68件の事故のうち60件が雪害事故であった。
- ・平成29年の事故件数は23件（うち雪害事故が6件）で、平成28年の19件から4件の増加（うち雪害事故の増加は2件）となったが、死傷者数は2人で、平成28年の6人から4人減少した。死亡者数は平成28年と並ぶ0人であり、2年連続の死亡者0となった。なお、負傷者数については、平成18年以降最も少ない人数であった。
- ・負傷者を伴う事故は、宮城県角田市で発生した漏えい爆発（軽傷1名）、同県仙台市で発生した漏えい火災（重傷1名）（これら2件は8月に発生）の2件で、前年より3件減少した。また、CO中毒は発生しなかったものの、前年発生しなかった漏えい火災が6件発生した。
- ・原因者別に見ると、一般消費者等によるものが7件と全体の30.4%を占め、続いて、雪害によるものが6件（26.1%）、他工事業者、設備工事業者によるものが6件（26.1%）、販売事業者によるものが2件（8.7%）となっている。
- ・現象別に見ると、漏えいが15件と全体の65.2%を占め、続いて、漏えい火災が6件（26.1%）、漏えい爆発が2件（8.7%）となっている。  
（表-1、図-1、表-2参照）

【B級事故】①死者1名以上4名以下、②重傷者2名以上9名以下、③負傷者6名以上29名以下、④これらと同等以上の人身被害が認められるもの、⑤多大な物的被害で直接被害総額1億円以上2億円未満、⑥その発生形態、災害の影響程度、被害の態様、テレビ、新聞等の取扱い等により社会的影響が大きいと認められるもの。

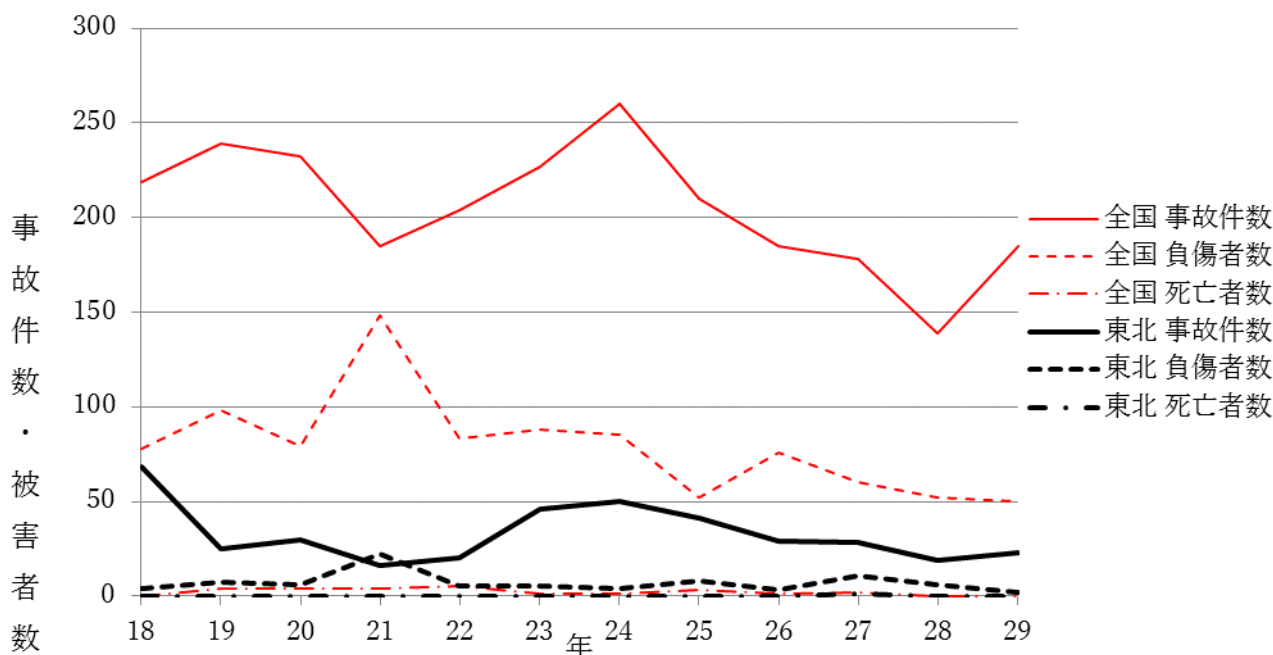
【一般消費者等】液化石油ガスを燃料として生活の用に供する一般消費者のほか、冷暖房や飲食物の調理のための燃料として業務の用に供する者、蒸気の発生又は水温の上昇のための燃料としてサービス業の用に供する者を含む。

表一 年別事故発生件数・被害者数の推移

暦年（平成）		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
全国	事故件数	219	239	234	185	204	227	260	210	187	178	139	185
	（B級事故以上）	(2)	(5)	(4)	(8)	(6)	(3)	(3)	(3)	(2)	(4)	(1)	(0)
	（CO中毒事故）	(5)	(11)	(6)	(14)	(8)	(10)	(8)	(4)	(3)	(4)	(9)	(3)
	死亡者数	0	4	4	4	5	1	1	3	1	2	0	0
	負傷者数	78	98	79	148	83	88	85	52	76	60	52	50
東北	事故件数	68	25	30	16	20	46	50	41	29	28	19	23
	（B級事故以上）	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)
	（CO中毒事故）	(1)	(0)	(1)	(2)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)
	（雪害事故）	(60)	(0)	(7)	(2)	(4)	(32)	(32)	(24)	(16)	(16)	(4)	(6)
	対全国比（%）	31.1	10.5	12.8	8.6	9.8	20.3	19.2	19.5	15.5	15.7	13.7	12.4
	死亡者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
負傷者数	4	7	6	22	5	5	5	8	3	11	6	2	

注：（B級事故以上）及び（CO中毒事故）は事故件数の内数。負傷者にはCO中毒事故の症者を含む。

図一 年別事故件数・被害者数の推移



表二 平成29年のLPガス事故発生状況（東北支部管内）

【原因者別】

原因者別	件数	割合
雪害	6	26.1%
他工事業者、設備工事業者	6	26.1%
一般消費者等	7	30.4%
販売事業者	2	8.7%
保安機関	1	4.3%
不明	1	4.3%
合計	23	100.0%

【現象別】

現象別	件数	割合
漏えい	15	65.2%
漏えい爆発	2	8.7%
漏えい火災	6	26.1%
漏えい爆発・火災	0	0.0%
CO中毒	0	0.0%
合計	23	100.0%

注：合計は、端数処理のため100%にならない場合あり。